

令和3年度第1回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	境港市再生可能エネルギー理解促進事業	
補助事業者名	境港市	
補助事業の概要	市内小学校（6校）の6年生を対象に、再生可能エネルギーを中心とした環境学習を実施。内容は、自然再生エネルギーとプログラミングを組み合わせた体験学習や、地域の再生可能エネルギーについての学習等を実施。	
総事業費	2,222,000円	
補助金充当額	2,222,000円	
定量的目標	市内全小学校の6年生全員に対して、環境学習を実施する。また、令和4年度以降も本事業を同じ規模で継続していく。 環境学習終了後、アンケート調査を実施し、学習の理解度について、8割以上を成果目標とする。	
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	市内小学校の6年生276人に環境学習を実施した。学習後にアンケートを実施した結果、学習の理解度が97%（よく理解できた54%、だいたい理解できた43%）となり、目標を上回った。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 （※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載）	契約（間接補助）の目的	環境教育に関する授業の企画及び実施。
	契約の方法	随意契約
	契約の相手方（間接補助先）	ローカルエナジー株式会社
	契約金額（間接補助金額）	2,222,000円
来年度以降の事業見通し	令和3年度に実施したアンケートによる意見を基に事業内容を一部見直した上で、令和4年度以降も、事業を継続していく。	

（備考）

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。